



## 新規遺伝子検査で、より迅速な検査結果をご提供します

### 【新規遺伝子検査項目①： 血液培養(第1弾)】

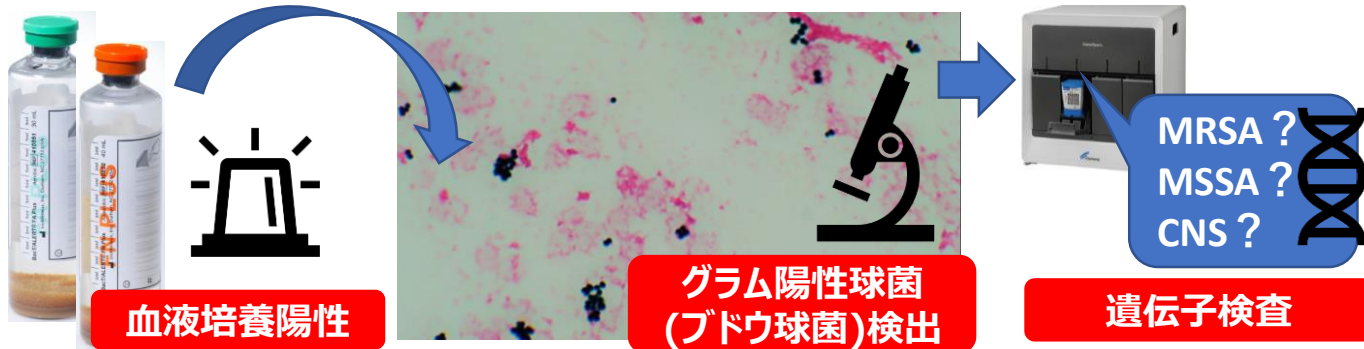
これまで血液培養陽性時にはグラム染色結果のみ報告していましたが、グラム染色でブドウ球菌(*Staphylococcus*属)が確認された場合は、以下のように遺伝子検査を実施してご報告いたします。(第2弾としてその他の菌種の遺伝子検査を予定しています。)

### 血液培養よりブドウ球菌が検出された検体全例で遺伝子検査を実施※します。 1時間でMRSAかMSSAかCNSか判明します。

MRSA: メチシリン耐性*S. aureus* MSSA: メチシリン感性*S. aureus* CNS: コアグラーゼ陰性*Staphylococci*

※ただし以下の陽性検体は、遺伝子検査対象外です。

- ①2セット目の陽性 ②2週間以内に血液培養よりブドウ球菌が検出されている(陽性歴あり)
- ③陽性転化時間が24時間を超えている ④グラム染色でブドウ球菌以外も確認される(複数菌の検出)

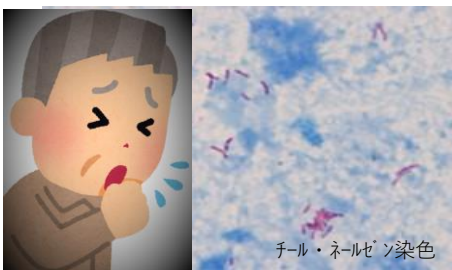


同定・感受性結果判明までの判断に役立ちます。  
早期適正治療・抗菌薬適正使用にぜひご活用ください！！



### 【新規遺伝子検査項目②： 結核菌】

これまで抗酸菌検査は、塗抹検査は当日、PCR検査は翌日(金曜日受付分は月曜日、両検査とも13時到着分まで。13時以降は翌日検査)に行っていましたが、塗抹が初回陽性になった場合は、当日中に遺伝子検査を行い、結核菌群とリファンピシン耐性遺伝子をご報告いたします。検査は約2時間です。



結核菌は年々減少していますが、再燃と多剤耐性結核菌(MDR-TB)の増加が問題となっており、迅速でかつ正確性の高い結核診断と薬剤耐性の情報が重要となっています。また、感染制御においても迅速な検査結果が求められています。今後、夜間休日時間帯での検査の導入を予定しています。

詳細は検業連にてご連絡いたします。ご不明な点は、検査部微生物検査室(内線7388)まで照会願います。